

介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業について

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
先端技術戦略ユニット
HealthCare Implementation グループ
シニアコンサルタント 山内 勇輝



令和4年度介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム -全国25拠点- (相談窓口 17箇所、リビングラボ 8箇所)



Kaigo-Robot
Platform 2022

■拠点相談一覧■ (17カ所)

A 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 北海道介護ロボット普及推進センター 北海道札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ほくたけビル TEL: 070-5608-6877 アドレス: tani15@hokutakehd.jp	B 社会福祉法人 青森県社会福祉協議会 青森県介護啓発・福祉機器普及センター 青森県青森市中央3丁目20-30 TEL: 017-777-0012 アドレス: robot@aosyakyo.or.jp	C 公益財団法人 いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター 岩手県盛岡市本町通3丁目19-1 岩手県福祉総合相談センター3階 TEL: 019-625-7490 アドレス: ikrobo@silverz.or.jp	D 新潟県福祉機器展示室 介護ロボット相談窓口 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニオンプラザ3階 TEL: 025-378-5221 アドレス: aoyama@aoyama-medical.co.jp
E 社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 介護すまいる館 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 TEL: 048-822-1195 アドレス: kaigosmile@fukushi-saitama.or.jp	F 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 横浜総合リハビリテーションセンター 介護ロボット相談窓口 神奈川県横浜市港北区鳥山町1770 TEL: 045-473-0666(代) 問い合わせ先: http://www.yrc-pf.com	G 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 福祉カレッジ 介護実習・普及センター 富山県富山市安住町5番21号 TEL: 076-403-6840 アドレス: robot@wel.pref.toyama.jp	H 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター 愛知県大府市森岡町7-430 TEL: 0562-46-2311 アドレス: rehab@ncgg.go.jp
I ATCエイジレスセンター 介護ロボット相談窓口 大阪府大阪市住之江区南港北2-1-10 TEL: 06-6615-5123 アドレス: info@ageless.gr.jp	J ひょうごKOBE介護・医療ロボット 開発・導入支援窓口 兵庫県神戸市西区曙町1070 TEL: 078-925-9282 アドレス: robo-shien@assistech.hwc.or.jp	K 社会福祉法人 健祥会 徳島県介護実習・普及センター 徳島県徳島市国府町東高輪字天満356番地1 TEL: 088-642-5113 アドレス: presen@kenshokai.group	L 一般社団法人 日本福祉用具供給協会 広島県ブロック 広島県広島市安佐南区大町東1-18-44 TEL: 082-877-1079 アドレス: jimukyoku@fukushiyogu-hiroshima.jp
M 九州介護ロボット開発・実証・普及促進センター 福岡県北九州市小倉北区馬借一丁目7-1 総合保健福祉センター1階 TEL: 080-2720-2646 アドレス: krobot@aso-education.co.jp	N 鹿児島県介護実習普及センター 鹿児島県鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター内 TEL: 099-221-6615 アドレス: kaigo7-kakenshkyo@po5.synapse.ne.jp		
O とちぎ福祉プラザモデルルーム 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ1F TEL: 028-627-2940 アドレス: 拡充	P 愛媛県介護実習・普及センター 福祉用具・住宅改造展示場 愛媛県松山市持田町3-8-15 愛媛県総合社会福祉会館内 TEL: 089-921-8348 アドレス: 拡充		
Q 大分県社会福祉介護研修センター 福祉用具展示場 大分県大分市明野東3-4-1 TEL: 097-552-6888 アドレス: 拡充			

■リビングラボ一覧■ (8カ所)

1 Care Tech ZENKOUKAI Lab (社会福祉法人 善光会 サンタフェ総合研究所) 東京都大田区東糀谷六丁目4番17号 TEL: 03-5735-8080 アドレス: sfri@zenkoukai.jp	2 Future Care Lab in Japan (SOMPOホールディングス株式会社) 東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川10階 TEL: 03-5781-5430 問い合わせ先: https://futurecarelab.com/
3 柏リビングラボ (国立研究開発法人 産業技術総合研究所) 千葉県柏市柏の葉6-2-3 東京大学柏II キャンパス内 社会イノベーション棟 TEL: 029-861-3427 アドレス: M-living-lab-ml@aist.go.jp	4 藤田医科大学 ロボティクススマートホーム・ 活動支援機器研究実証センター 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98 藤田医科大学病院内 TEL: 0562-93-9720 アドレス: cent-rsh@fujita-hu.ac.jp
5 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター 愛知県大府市森岡町7-430 TEL: 0562-46-2311 アドレス: carrl@ncgg.go.jp	6 スマートライフケア共創工房 (国立大学法人 九州工業大学) 福岡県北九州市若松区ひびきの2-5 情報技術高度化センター TEL: 093-603-7738 アドレス: slc3lab-technical-support@brain.kyutech.ac.jp
7 吉備高原医療リハビリテーションセンター 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7511 TEL: 0866-56-7141 アドレス: syomu@kibiriah.johas.go.jp	8 青葉山リビングラボ (国立大学法人 東北大学) 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6 アドレス: living-lab@srđ.mech.tohoku.ac.jp

「相談窓口」機能では、主に介護現場からの介護ロボットに関する相談や、介護ロボットの試用貸出、体験展示、さらに研修会の開催といった取組を行っています。



各種相談への対応



RENT

介護ロボットの試用貸出



体験展示



研修会の開催

相談窓口では、介護施設に対する個別の伴走支援も行っています。支援を受けた施設は、介護ロボットの導入・活用で得た経験を、他施設に伝達できるベンチマークとなることを目指します。

■ 伴走支援のイメージ

訪問後に適宜フォローアップ

訪問後は、電話等で状況確認。必要に応じてアドバイザーがサポートを実施

訪問①

訪問②

訪問③

- ・介護現場の課題抽出
- ・介護ロボットの選定

手順1

手順2

手順3

手順4

手順5

手順6

改善活動の準備をしよう

現場の課題を
見える化
しよう

実行計画を
立てよう

改善活動に
取り組もう

改善活動を
振り返ろう

実行計画を
練りなおそう

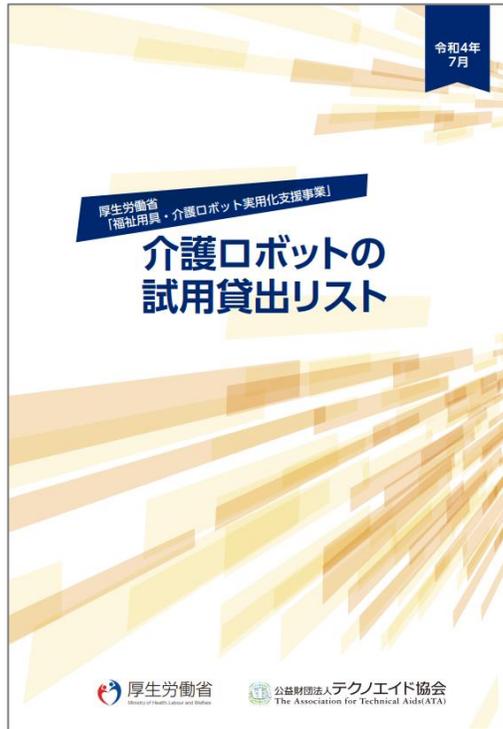
- ・試行錯誤を繰り返し、
介護ロボットの本格導入
を目指す

導入プロセス
での気づきや
試行錯誤を
含めた経験を
他施設に伝達
できる
ベンチマーク
施設の創出

相談窓口の取組 - 試用貸出リスト -

相談窓口から介護施設に貸し出す介護ロボットのリストは、厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式」の受託者が作成する介護ロボットの試用貸出リストを使用しています。

■ 介護ロボットの試用貸出リストの例



目次		
はじめに		
A-01	CYBERDYNE 株式会社	HAL® 腰タイプ介護・自立支援用 1
A-02	ダイ工業株式会社	DARWINING Hakobellude 5
A-03	株式会社ソニテクト	食器取アタチアゴワークアシスト スーパースタビリティ (スラックフリー) 9
A-04	株式会社加地	レイボエクスプレス 13
A-05	株式会社イノアス	マウススリーブ Every 17
A-06	マウス株式会社	ROBOHELPERS SASURE 21
A-07	株式会社 FUJI	移乗サポートロボット Hug L1 25
A-08	株式会社 FUJI	移乗サポートロボット Hug T1 29
A-09	株式会社アイザック	移乗・移動ロボット Keipu-5b 33
A-10	アイ・ジ・エス株式会社	スカーリフト 37
A-11	アルジオ・ジャイロ株式会社	セラフレックス 41
A-12	アルジオ・ジャイロ株式会社	マキシムープ 45
A-13	アルジオ・ジャイロ株式会社	マキシムーン 49
A-14	株式会社あかね福祉	移乗用介護ロボット「移乗です」 53
B-01	パナソニック株式会社	Walk training robo 57
B-02	株式会社エイテクト	J-Walker アダック 61
B-03	RT ワークス株式会社	ロボットアシストウォーカー RT-1 65
B-04	RT ワークス株式会社	ロボットアシストウォーカー RT-2 69
B-05	株式会社 INOWA	体感型歩行自立支援システム Airbre 73
C-01	トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社	膝車手すりデバイス (DFree) 77
C-02	株式会社リアム大塚	リアムポスト-2 81
C-03	富士フィルムメディアカメラ株式会社	Viz air 85
C-04	アロ化産株式会社	水洗ボックストップレールキョーレイト 水拭拭きロボット 89
C-05	株式会社アム	「洗せるボックくん」3種洗浄機付付き 93
C-06	株式会社モロコリヤン	自律型歩行支援装置 キュスコ 97
C-07	株式会社エフエーエイ	彩ひつモニター mini 101
C-08	新築工業株式会社	Aiser® 膝車検知システム 105
D-01	エコピタ株式会社	ラブリズムナビ® Dr. 109
D-02	ココニミノル株式会社	HitomeQ クラサボット 113
D-03	株式会社カキモトコーポレーション	(ヒメ) クラサボット 117
D-04	トータルケアエヌエー株式会社	AlgoStep 自律歩行アシストセンサー 履穿りタイプ 121
D-05	キング産業工業株式会社	セルフ歩行アシスト 125
D-06	エイアピュニクス株式会社	AllVision life 129
D-07	株式会社 TADS 研究所	履穿りセンサー ASleep 133
D-08	凸版印刷株式会社	SensingWave® 137
D-09	リコージャパン株式会社	介護・看護用アシストシステム リコー歩車補助センサーシステム 141
D-10	ノーリツアパレル株式会社	履穿りシステム Nepis + Care (ネピスカア) 145
D-11	株式会社 Z-Works	ライブコネク 149
D-12	コフューション株式会社	e 伝かん 153
D-13	アパックス株式会社	履穿りアシストシステム M-2 157
D-14	株式会社 AXIVE	CareVision (ケアビジョン) 161

A-01 移乗支援
装着

CYBERDYNE 株式会社

HAL® 腰タイプ介護・自立支援用

品番・型番: HAL-BB04-555JP

 機器の概要

機器の機能

HAL® 腰タイプ介護・自立支援用は、介護する側と介護される側に対して、介護支援と自立支援の2つの用途で活用できる装着型ロボットです。

介護者が装着することで、介護動作時の腰部負担や腰痛発生リスクを低減することを目的とした「介護支援用途」と、足腰の弱った方が装着することで、体幹・下肢機能の向上を目的とした「自立支援用途」の2つの用途で使用可能です。



機器の写真

 機器の貸出

必須環境・推奨環境

動作環境 温度: 0℃～40℃
湿度: 20%～80%
※経路しないこと

防水性能: IPX4、防塵性能: IP5X
観音内での環境

試用期間中のサポート

オンライン (Zoom) や電話・メールでの運用サポート

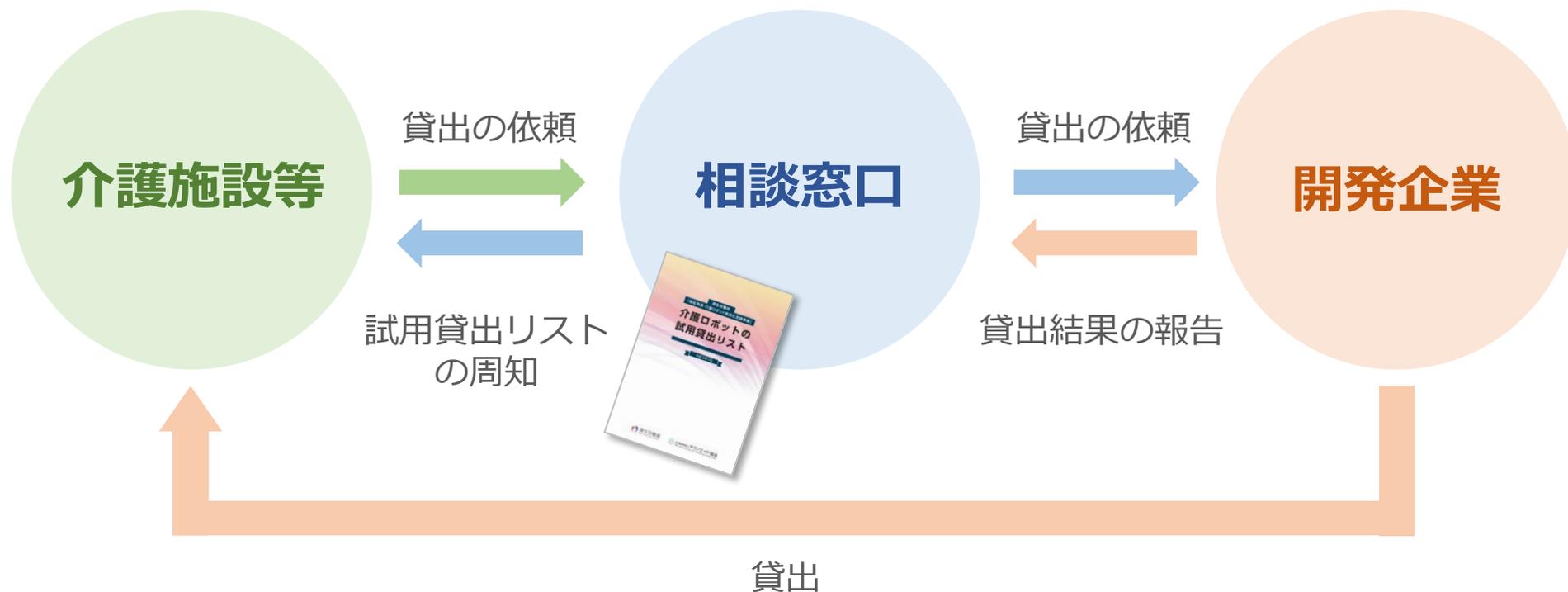
貸出期間	1週間
貸出可能台数	1台

 機器の使用場面

(出所) : 公益財団法人テクノエイド協会HP 「介護ロボットの試用貸出リスト」より抜粋
<http://techno-aids.or.jp/robot/file03/2021rentallist.pdf>

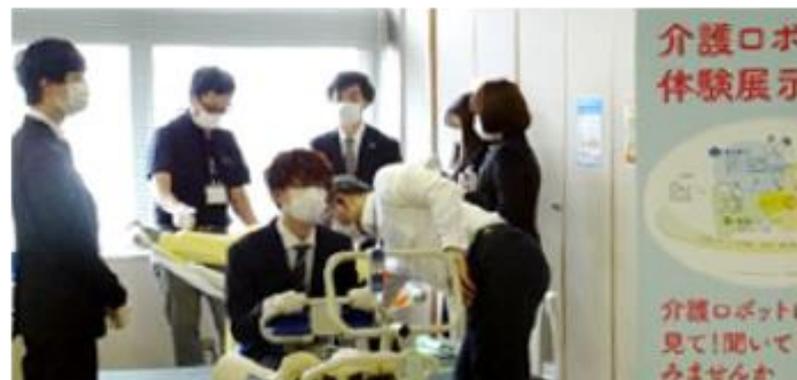
開発企業様と各相談窓口の協力のもと、介護施設等に対する介護ロボットの貸出を行っています。

■ 試用貸出のスキーム



※厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式」の受託者が作成する介護ロボットの試用貸出リストを使用

相談窓口では、実際に介護ロボットの一連の活用場面がイメージできる体験型の展示コーナーを用意しています。



※各相談窓口では「ロボット技術の介護利用における重点分野」（平成29年10月改定）における6分野13項目に該当する製品及び介護ロボットの試用貸出リストの中から原則8種類の介護ロボットの展示を行っています。

各相談窓口では、介護ロボットに関する研修会を実施しています。

介護ロボット活用推進 研修会のご案内

本研修会は、参加者が介護ロボットを効果的に導入するためのステップや、ポイントを理解することで、課題解決に必要な機器の選定等、円滑な介護ロボットの導入及び活用につなげることを目的として開催いたします。また、介護ロボットの導入を効果的に行うには、現場の課題を抽出することが非常に重要となります。本研修会のワークショップでは、効果的に現場の課題をみえる化する「因果関係図づくり」の手法について学ぶことができます。

参加費
無料

先着
24名

対象 ▶ 介護事業所・施設の経営層及び現場職員

定員 ▶ 先着順：1施設2名様（経営層1名・現場担当者1名）

日程・会場

開催場所 ▶ 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）1階 福祉ホール

2021年6月19日（土）13:00～16:00（受付開始 12:30）

プログラム

12:55-13:00	オリエンテーション
13:00-13:05	開会のあいさつ 富山県介護実習・普及センター 所長 高塚 百合子
13:05-13:15	介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 地域拠点の役割と事業内容についてのご紹介 株式会社 NTTデータ経営研究所
13:15-13:55	講演：「介護ロボットの効果的な導入方法」 介護ロボットに期待されるメリットと効果的な導入・活用へのアプローチ 株式会社NTTデータ経営研究所 足立 圭司
13:55-15:55	ワークショップ 「現場の課題をみえる化する因果関係図づくり」 株式会社NTTデータ経営研究所 足立 圭司、大塚 信治、池永 寛
16:00	閉会のあいさつ 富山県介護実習・普及センター

主催：富山県介護実習・普及センター
 「厚生労働省：令和3年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」

【問合せ先】 〒930-0094 富山県安土町5番21号 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）2階
 富山県介護実習・普及センター
 担当 高塚百合子 杉田裕子
 TEL 076-403-6840
 FAX 076-432-6307

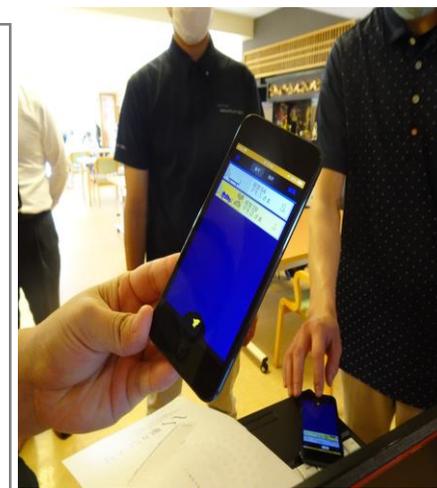


研修の様子



研修会の開催概要の一例

相談内容種別	課題の見える化、導入計画づくり、試行的導入、マニュアル作成
ロボットの分野	見守り
相談内容 詳細	<p>【伴走支援施設】養護老人ホーム（特定施設） 見守り支援機器を導入したい。導入に当たり、どのように進めていくか助言を受けたい。本格導入は2023年度を予定している。</p>
対応内容・ 結果	<p>【対応内容】 ①アンケート実施や意見交換の場を設定し課題整理を支援 ②実行計画づくりにあたり、介護ロボットの紹介やメーカーとの連絡調整、実行計画作成を支援（例や案を提示） 1か月程度のデモを調整し機器の機能・操作上の疑問点等に回答。改善策立案支援 KPI：<u>前と後で何がかわるか？</u> 指標の例示、マニュアル：<u>こんな風に使おう！の意見集づくり</u> ③他施設の活用方法紹介（ipodとネックスピーカーの活用）</p> <p>【対応結果】 眠りスキャンを試行的に導入し改善活動に取組中。マニュアル案は次ページのとおり（ipodに無料アプリをダウンロードしネックスピーカーによる音声入力でメモを活用）</p>
相談者の声	<p>職員）介護ロボットの知識がなかったので詳しく説明を聞け、その都度進捗確認をしてもらって助かっている。特に、指標（KPI）。どのように数値化してよいか分からなかったので、具体的に例を示してもらい進めやすかった。 管理者の声）窓口スタッフが訪問することが職員の前に進む力になっていて助かります。</p>
工夫点・ 気づき	<p>・実行計画や改善策の様式を例示したり、他施設の事例紹介などでイメージが付けられた様子。ハードルが高くないよう分かりやすい表現（意見集、何がかわる？など）を心掛けた。また、コンタクト（訪問、Zoom等）を取ることが職員さんを後押ししていることが分かったので、特別な用事はなくとも定期的にコンタクトを取るよう意識して進めていきたい。</p>



眠りSCAN活用マニュアル

- ・アプリ内蔵のパソコンはCDステーションで使用する。
- ・パソコンの「眠りSCANソフト」は起動させたままにする。
(終了してしまうと連動しているipodも終了してしまうため)
- ・エラー表示が出た場合は、居室にある眠りSCAN本体を再起動することで改善することもあるので試してみる。
- ・ipodでも睡眠状態の確認ができる。ケア中などですぐに記録が出来ない時は、ネットワークスピーカーへ音声入力し、後から記録することもできる。
- ・表示の画面を最小化することで、「ほのほの」に入力することもできる。

～職員が訪室するポイント～

- ・**定時の巡回はせず**、睡眠表示以外は訪室する。訪室した時間と回数提供したケア内容を把握するため、眠りSCAN活用チェック表へ記録する。
(睡眠状態から覚醒状態になるとアラームが鳴る。)

～訪室後の対応～

排泄：汚染確認

- ・リハパンパットが着用されているか確認する。
- ・トイレ誘導の声がけし、状態に合わせて誘導する。
- ・リネンまでの尿汚染回数を記録する。
(眠りSCAN活用チェック表を活用し職員の業務効率化を見る。)

睡眠

- ・ベッドで寝ていない時は、ベッドで臥床するように促す。
⇒覚醒、起き上がり、離床表示となっており、本人へ臥床を促しても寝ない状態が1時間以上続く場合は、再度トイレ誘導の声をかけ、臥床の促しをする。
- ・睡眠時間の把握は、測定データとする。

(記録のポイント)

- ・眠りSCAN活用チェック表へ記入する。(排泄チェック表と合わせて活用)
- ・「時間」「どの表示で訪室したか」「その時の状況」「何をしようと起きたのか」「どのような対応をしたか」について、詳しく記録する。
- ・**記録のはじめに必ず【眠りスキャン】とキーワードを入れ、「ほのほの」へケース入力**をする。



2022. 6 初回訪問時 様々なロボットを動画などで紹介



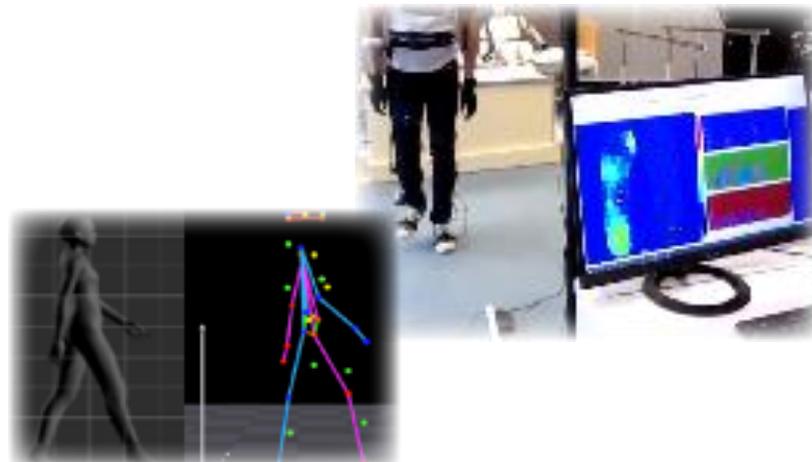
2022. 9 改善策やマニュアルなどについて打合わせ

リビングラボでは、介護ロボットの安全性や使用効果の評価や検証、介護現場での実証時の専門的・技術的な助言を行っています。



介護ロボットの製品評価・効果検証

開発中のロボットの安全性や使用効果の評価・検証を実施します。



介護現場での実証支援

実証時の評価・データ分析方法の専門的・技術的な助言をします。



リビングラボの取組 -全国8拠点-

① Care Tech ZENKOUKAI Lab
(社会福祉法人 善光会 サンタフェ総合研究所)
東京都大田区東糀谷六丁目4番17号
TEL : 03-5735-8080
アドレス : sfri@zenkougai.jp

② Future Care Lab in Japan
(SOMPOホールディングス(株)、SOMPOケア(株))
東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川10階
TEL : 03-5781-5430
アドレス : HPにてお問い合わせください
URL : <https://futurecarelab.com/>

③ 柏リビングラボ
(国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
千葉県柏市の業6-2-3 東京大学柏IIキャンパス内 社会イノベーション棟
TEL : 029-861-3427
アドレス : M-living-lab-ml@aist.go.jp

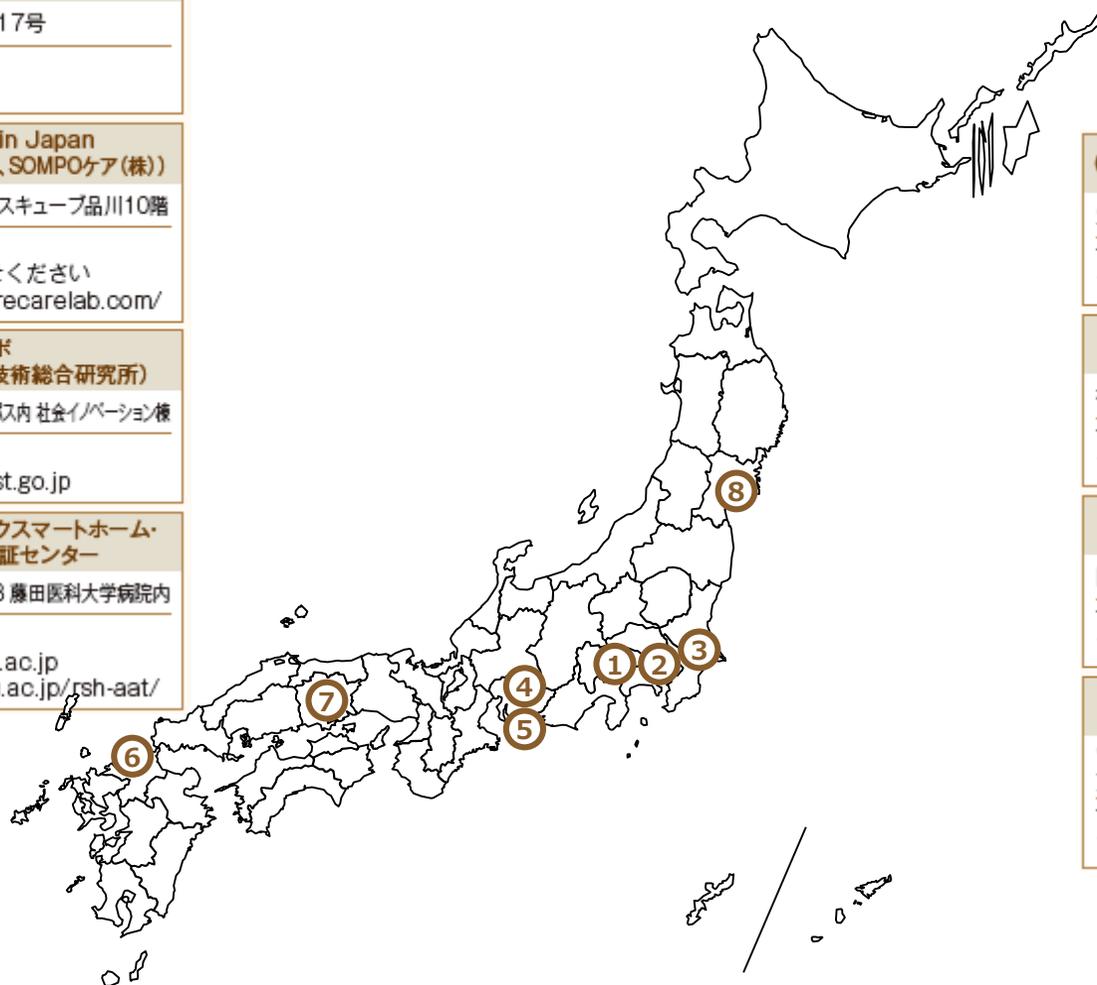
④ 藤田医科大学 ロボティクススマートホーム・
活動支援機器研究実証センター
愛知県豊明市香掛町田楽ヶ窪1番地98 藤田医科大学病院内
TEL : 0562-93-9720
アドレス : cent-rsh@fujita-hu.ac.jp
URL : <https://www.fujita-hu.ac.jp/rsh-aat/>

⑤ 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
健康長寿支援ロボットセンター
愛知県大府市森岡町7-430
TEL : 0562-46-2311
アドレス : platform2020@ncgg.go.jp

⑥ スマートライフケア共創工房
(国立大学法人 九州工業大学)
福岡県北九州市若松区ひびきの2-5 情報技術高度化センター
TEL : 093-603-7738
アドレス : slc3lab@brain.kyutech.ac.jp

⑦ 吉備高原
医療リハビリテーションセンター
岡山県加賀郡吉備中央町吉川7511
TEL : 0866-56-7141
アドレス : syomu@kibiriah.johas.go.jp

⑧ 東北大学
青葉山リビングラボ
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-01
東北大学大学院工学研究科機械系共同棟5階
TEL : メールにてお問い合わせください
アドレス : living-lab@srd.mech.tohoku.ac.jp



リビングラボ支援事例

非装着・非接触型のモーショントレーニングツールTANOを使用したレクリエーションの実証評価

相談
企業名

- TANOTECH株式会社
<https://tanotech.jp/company>

相談内容

- センサーが体の動きや発声を捉え、ゲームのような感覚で楽しみながら機能計測や改善を行うリハビリテーションツール（TANO）をレクリエーションに用いることで、**介護職員や被介護者の負担になることはないか、生産性への影響はあるか**知りたい。

支援内容

- 実環境にてデモ機の設置を行い、実証施設の責任者（ホーム長・副ホーム長）、ケアリーダー、レクリエーション担当の介護職員、理学療法士のもと、**実証を実施**。
- 実際のレクリエーション場面で使用してもらい、精度安全性、介護士の負担軽減、被介護者の品質維持向上、生産性向上の4つの観点で評価を行った。

結果

- 実環境におけるTANOの精度を確認することができた。**レクリエーションの事前準備の手間・時間が省け、慣れていない職員でもレクリエーションを実施出来たことから、介護士の精神的負担の軽減が示された**。
- また、介護時間が増えたことから、利用者との会話・コミュニケーションが増え、被介護者にレクリエーションを楽しんでもらえることが確認できた。
- その他、**体力測定ニーズを開発企業へ伝えたところ、介護現場で実施する体力測定のメニューを製品機能へ反映することとなった**。今後、模擬環境と実環境にて更なる実証を実施予定。

企業の声

- 当初はレクの業務負担を減らす目的で実証を行っていたが、Future Care Lab in Japanより声をいただき、体力測定目的も含めた製品開発の気づきに繋げることが出来た。
- 施設のレクリエーションの月間スケジュールに「TANO」専用の時間を設定していただき、スタッフの方から直接、楽になったという声が聞けたことで製品開発に自信を持つことが出来た。



各リビングラボのご紹介資料 https://www.kaigo-ns-plat.com/ns_livinglab.pdf

ニーズ・シーズマッチング支援事業とは

介護現場（ニーズ）と企業（シーズ）をマッチングさせ、介護分野のテクノロジーの開発を支援します。また、企業同士のマッチングも促進することで、介護テクノロジー市場の形成を加速させます。

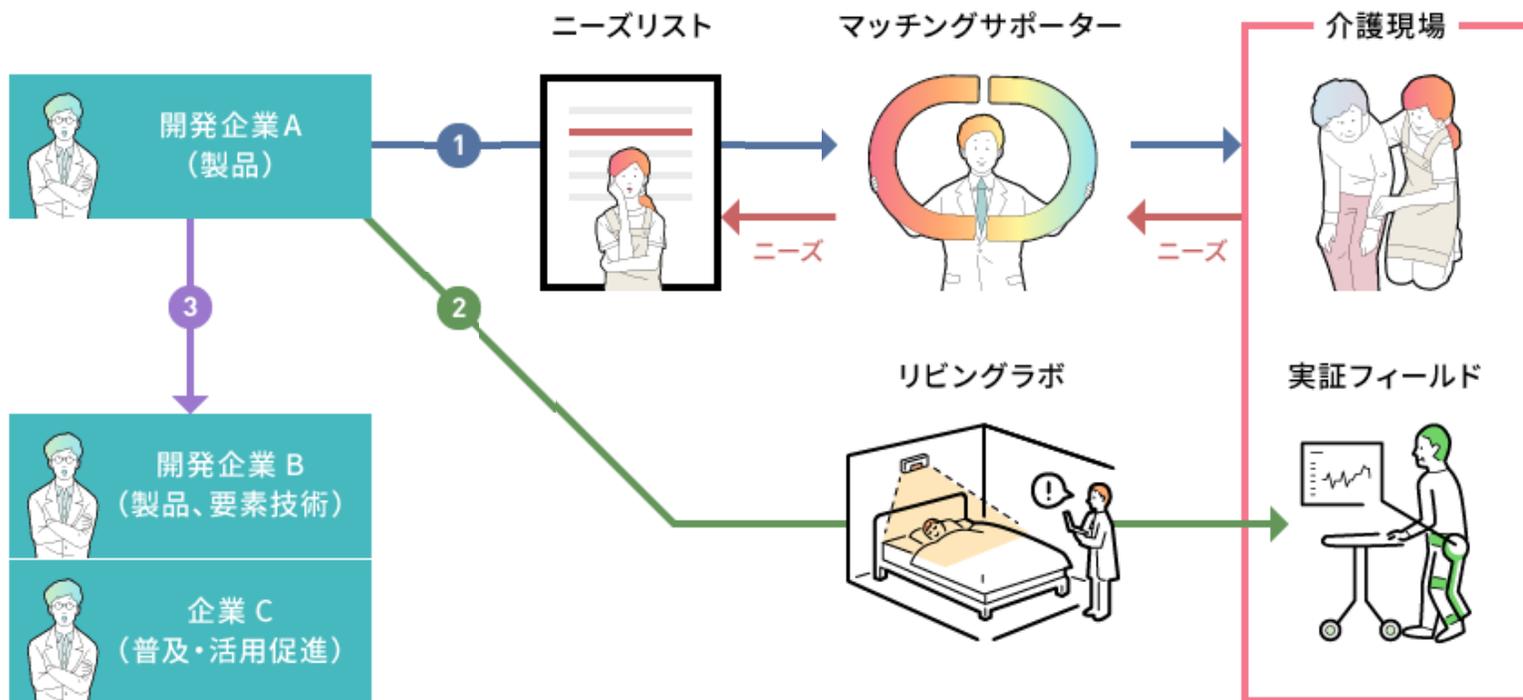


開発企業（シーズ）に対する支援の概要

企業がマーケット情報を収集するためのフィールド等を紹介することで、企業の参入検討・開発・製品普及を支援します。

■ 本事業におけるマッチング支援

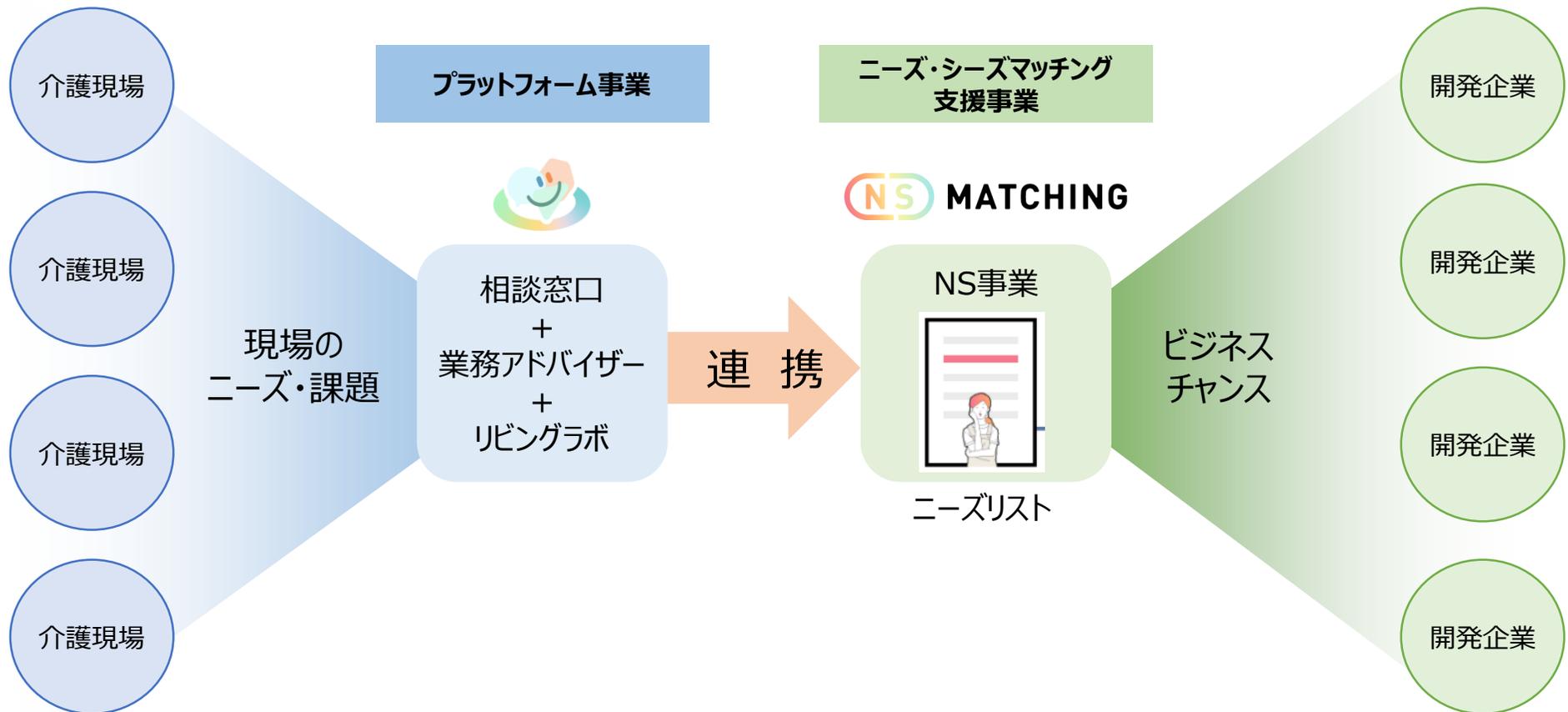
- ① ニーズリストを介したニーズの紹介、取次
- ② 実証・検証に関わる相談及びフィールド（介護施設・リビングラボ等）の紹介
- ③ 企業（製品、技術を有する開発企業、製品の普及・活用促進を行う企業）の紹介、取次



NS事業とPF事業の連携によるニーズリストの拡充



相談窓口、業務アドバイザー、リビングラボに集まる現場ニーズをニーズリストに連携することで、現場のニーズや課題を企業側に広く周知し、より現場ニーズに即したソリューション開発を加速させます。



ニーズリスト（施設の場合）

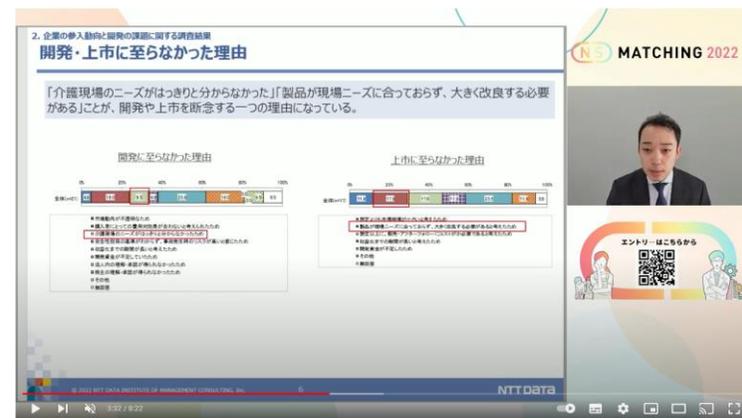
		課題の持ち主		
		被介護者	介護者	家族
生活 場面	睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄確認による睡眠障害と業務の効率化 ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担 	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄確認による睡眠障害と業務の効率化 ・利用者の体調変化や事故に対する適切な判断・対応の標準化と職員支援 ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担 	
	覚醒・起居	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の体調変化や事故に対する適切な判断・対応の標準化と職員支援 ・デイルーム・トイレ・居室における見守り・声掛け ・夜間の見守り業務における精神的・身体的負担 ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減
	離床			
	移乗	<ul style="list-style-type: none"> ・吊り上げないベッド・車椅子間の移乗介護 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・トイレへの歩行車での安全な移動 	<ul style="list-style-type: none"> ・移乗リフト操作技術の習得 ・吊り上げないベッド・車椅子間の移乗介護 ・狭小スペースにおける排泄介助 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・トイレへの歩行車での安全な移動 ・立ち上がり介助におけるタイミングの計り方 ・デイルーム・トイレ・居室における見守り・声掛け ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・狭小スペースにおける排泄介助 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・立ち上がり介助におけるタイミングの計り方 ・トイレ・ベッドでの移乗介助時の腰部の負担軽減
	移動（屋内）	<ul style="list-style-type: none"> ・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応 ・トイレへの歩行車での安全な移動 	<ul style="list-style-type: none"> ・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応 ・トイレへの歩行車での安全な移動 ・車椅子利用者の移動介助の効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・痙攣による日常生活における突然の脱力によって起こる転倒時の頭部保護 ・排泄時の移乗介助（車いす便座）・立位保持における介護者の身体的負担 ・認知症周辺症状の回避・対応

介護分野に参入検討する企業向けに、介護分野を解説するビデオコンテンツを制作し公開いたしました。

■『介護分野の歩き方』シリーズ公開済みコンテンツ

#	分類	タイトル	講師所属	講師(敬称略)
1	介護分野の動向	介護業界のDX、テクノロジー活用ニーズの高まり	善光会	宮本 隆史
2		介護現場における生産性向上について	厚生労働省	佐々木 憲太
3		経済産業省におけるロボット介護機器産業の政策について	経済産業省	安川 一代
4		介護保険制度、介護業界、介護現場(介護行為)の特性を理解する	シルバーサービス振興会	久留 善武
5		在宅介護の特徴的な課題と機器開発の動向	NTTデータ経営研究所	山内 勇輝
6	機器開発	介護分野への企業の参入動向と開発の課題について	NTTデータ経営研究所	山内 勇輝
7		介護ロボットの開発動向とニーズ把握の重要性	九州工業大学大学院	柴田 智広
8		ロボット介護機器の開発プロセス～開発のV字モデル～	産業技術総合研究所	中坊 嘉宏
9		介護ロボットの開発から利活用に向けた倫理的配慮ポイントと倫理審査	産業技術総合研究所	梶谷 勇
10	事業化	ニーズを反映した製品開発・事業展開	TANOTECH	三田村 勉
11		介護現場に寄り添った販売、アフターフォローについて	マルベリー	谷 勇司

■公開イメージ



閲覧ページ

<https://www.kaigo-ns-plat.com/>

ニーズ・シーズマッチング支援の具体事例

<p>相談企業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ツカモトコーポレーション (和装関連商品の加工及び販売) 参入状況：介護ロボット（見守りセンサー）を自社開発している
<p>相談内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 夜間の見守り業務における精神的・身体的負担について、現場ニーズが知りたい。 センシング技術を活用したデータ収集と、レポート機能の活用が求められる介護現場のニーズがあるか知りたい。
<p>マッチングサポーター対応内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場のニーズに即したデータの見せ方、データ記録の取り方など、現場での利用方法について助言を行った。 介護現場で要望が多い生体情報（体温、血圧、心電図など）や求められるセンシング技術等について説明を行った。 データを介護記録に直接入力出来るようになると、転記作業が不要となり業務負担軽減に繋がるアドバイスを行った。
<p>企業の反応</p>	<ul style="list-style-type: none"> マッチングサポーターの専門的な知識で、介護現場のニーズやロボットに関する見識を深めることができた。
<p>今後の流れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ニーズや評価手法に関する相談、実証の準備を行いたい。介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業を利用して、リビングラボへ相談を行いたい。実環境における見守りシステムの実用性評価を準備中。



本事業のホームページでは、介護施設や開発企業の方が活用できる全国の助成金・補助金や、介護ロボットの製品情報などのお役立ち情報を掲載しています。



介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム

施設の方
向け

相談窓口
に相談

開発企業
向け

リビングラボ
に相談

相談窓口
に相談

- 事業概要
- 施設の方はこちら
- 開発企業の方はこちら
- ニーズ・シズマツチング支援事業
- お役立ち情報**

助成金・補助金の情報

令和4年度 介護機器の導入に係る助成制度 一覧

更新日: 令和4年6月

掲載総件数: 64件

本資料は、都道府県別に1シートに纏めています。

No.	都道府県	掲載件数	No.	都道府県	掲載件数
1	北海道	3件	26	京都府	2件
2	千葉県	1件	27	大阪府	1件
3	岩手県	1件	28	兵庫県	1件
4	宮城県	2件	29	奈良県	1件
5	山形県	1件	30	和歌山県	2件
6	山梨県	1件	31	鳥取県	1件
7	福島県	2件	32	島根県	1件
8	茨城県	1件	33	岡山県	4件
9	栃木県	1件	34	広島県	1件
10	群馬県	1件	35	山口県	1件
11	東京都	1件	36	徳島県	1件
12	神奈川県	1件	37	香川県	1件
13	新潟県	1件	38	高松県	1件
14	富山県	1件	39	愛媛県	1件
15	石川県	1件	40	高知県	1件
16	岐阜県	1件	41	福岡県	1件
17	静岡県	1件	42	佐賀県	1件
18	愛知県	1件	43	熊本県	1件
19	岐阜県	1件	44	大分県	1件
20	岐阜県	1件	45	鹿児島県	1件
21	岐阜県	1件	46	沖縄県	1件
22	岐阜県	1件	47	沖縄県	1件
23	岐阜県	1件	48	沖縄県	1件
24	岐阜県	1件	49	沖縄県	1件
25	岐阜県	1件	50	沖縄県	1件

※ 各都道府県 公募期間

介護ロボットの便覧、PV動画集

1. 移乗介助の負担軽減

2. 移動（屋外・屋内）の負担軽減

3. 排泄介助の負担軽減

4. 排泄の自立支援

5. 見守り（施設・在宅）の負担軽減

6. コミュニケーション・レクリエーションの負担軽減

7. 入浴介助の負担軽減

8. 簡便的な業務の効率化

9. その他の業務の効率化

10. その他の生活動作の負担軽減

05 CYBERDYNE株式会社 HAL®腰タイプ

●製品概要

【介護支援用途】
介護者が移乗介助や中継作業、入浴介助を行う際に、腰の負担を軽減するために使用。
【自立支援用途】
足踏の踏み上げが容易な移動型自立歩行補助器の補助として、機能向上を促すために使用。

●製品の特徴

- 腰の負担軽減
- 移動時の自立支援
- 簡便的な業務の効率化

● 導入効果

● 介護者の負担軽減

● 介護者の負担軽減

● 介護者の負担軽減

移乗支援

1. 移乗支援「自動返り支援ベッド」

2. KneeBO歩行運動アシスト

3. ROBOHELPER SASUKE マッスル株式会社

4. 移乗サポートロボット Hug T1-02

5. 長期化する介護生活を支える Hug L1

6. レイボ V2.5 この国を支える全ての作業員たちへ

7. 移乗介護「マッスルスーツ Every」



NTT DATA

Trusted Global Innovator